

2025 年度
近畿大学 履修証明プログラム
『司書学び直しプログラム』

近畿大学通信教育部

履修証明プログラムとは

本学は高等教育・研究機関であることに加え、社会人を対象とした科目等履修生制度や社会貢献の一環として公開講座を提供してきました。これらに対して履修証明プログラムは、単発の講座ではなく、一つのテーマを体系的に学ぶために、学校教育法の改正により 2007 年に誕生した制度です。2019 年からは履修の総時間数の要件が「120 時間以上」から「60 時間以上」に短縮され、履修しやすくなりました。修了すると学校教育法 105 条にもとづき、大学から履修証明書が発行されます。

近畿大学における履修証明プログラム

本学は、「実学教育と人格の陶冶」を建学の精神とし、「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人の育成」を教育理念としています。真の「実学教育」とは、現実に立脚し、地に足をつけて、しなやかな対応ができる人材を育てることです。

近畿大学には設立以来「学びたい者に学ばせたい」という理念が強く根付いております。この理念のもと、現在働いておられる方のスキルアップはもとより、最新の内容を学び直し、社会の中で活躍したい、という方を対象としたプログラムを開講します。

2025 年度開講「司書資格学び直しプログラム」の目的

司書資格学び直しプログラム（以下、本プログラム）は、ICT 化の進んだ図書館が必要とする即戦力となる人材の育成を目的とします。

本プログラムでは現在の ICT 化が進んだ図書館の状況や、そのような図書館における基本業務である目録作成やレファレンスサービスの確認、そして図書館での著作権の取り扱いなど、現在の図書館で活躍できる知識を修得した人材の育成を目指します。

対象者は、司書資格を取得してからブランクのある方、あるいは図書館などの現場から離れて時間が経っている方です。本プログラム参加者が、履修後、速やかに図書館司書として活躍できるスキルの修得を目指します。

学習方法としては、講師が作成した教材をベースに、Google Classroom を利用し Zoom などのオンラインを活用した講義を展開します。各講義終了後には確認テストを実施することで、習熟度を測ります。

また、オンライン講義に関しては、講義内容を録画したものを各講義終了後 1 週間の期間で公開します。1 週間以内に講義動画の視聴及び確認テストを受験・提出することで出席となります。仕事などの都合でリアルタイムでの講義出席が難しい受講者にも配慮したプログラムとなっています。

また近畿大学中央図書館のコンピュータ目録やデータベースの検索実習や図書館ツアーへの参加、レファレンスインタビューのロールプレイ実践など、オンラインとリアルな講義を融合することで、現代の図書館について深い知識を持った人材を育成します。

【申込資格】

次の条件に該当する者

- ① 図書館司書資格を保有している者
- ② プログラム修了後、実際の図書館での早期就労を希望している者

【募集定員】

25名 ※申込みが定員を超えた場合は、**抽選**で受講許可されます。

【プログラム構成】

科目	プログラム概要	時間
図書館概論	現在の各種図書館の状況・著作権に対する考え方等	13.5
情報資源組織論	目録法の基礎・NCR・メタデータ・NDC・BSH等	13.5
情報資源組織演習	目録作業（NCR）や分類作業（NDC）の演習等	10.5
情報サービス論	情報サービス・レファレンスサービス等	12
情報サービス演習	図書館ツアー・データベース検索・レファレンス実習等	12
	合計(補充学習を除く)	61.5

【2025年度の開講予定日】

4月	12日(土)	19日(土)		
5月	10日(土)	17日(土)	24日(土)	31日(土)
6月	7日(土)	14日(土)	21日(土)	28日(土)☆
7月	5日(土)☆	12日(土)◆	19日(土)	26日(土)
8月	23日(土)	30日(土)		
9月	6日(土)☆	13日(土)	20日(土)◆	

※無印：オンライン授業+1週間アーカイブ配信（課題）

※☆：東大阪キャンパスで対面授業を開講

※◆：対面授業予備日（自然災害等で対面授業を実施できない場合の代替日）

【受講時間】

オンライン：13:00～16:30（30分の休憩時間を含む）

対面授業：10:00～17:00（60分の休憩時間を含む）

【受講場所】

オンライン：Zoom

対面授業：近畿大学東大阪キャンパス 〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3丁目4-1

【履修期間】

半年間を標準期間として、プログラムを構成し、所定の履修が完了した時点で各履修者に対して履修証明書を発行します（月末修了判定後、翌月初～中旬修了証送付）。

★履修期間内（開講～9月頃まで）であれば、近畿大学東大阪キャンパスにある中央図書館やアカデミックシアターなどの学内施設を追加費用なしでご利用いただけます。

【申込手続きについて】

問合せ先	受講申込み・プログラム内容に関する問い合わせ（通信教育部） メールアドレス：tsushin@kindai.ac.jp 電話番号：06-6722-3265
申込期間	2025年2月1日（土）～3月16日（日） 申込手続は、巻末のQRコードまたはURLのGoogle Formより行ってください。
提出書類	① 履修証明プログラム受講申込書（ <u>Google Form *5 頁参照</u> ） ② 出願資格を証明する書類 ・司書課程修了証書 ・司書資格証明書 ・大学または短期大学の「卒業証明書」と「成績証明書」（司書資格保有を証明するもの） ※上記3点の書類のうち1点をGoogle Formに添付（PDFまたは写真データ）してご提出ください。
申込方法	Google Form（5頁参照）にて必要事項の入力および必要書類のデータを貼付して提出してください。 申込内容を順次審査の上、履修の可否、受講料の振込方法をメールで通知します。
受講料	50,000円 ※教材費、中央図書館やアカデミックシアターなどの学内施設利用料も含まれます。 ※受講料の支払方法は、ご登録のメールアドレスに受講可否の結果とともに通知します。 ※受講料のお支払いは、銀行振込かキャッシュレス決済をご利用いただけます。（Visa、Mastercard、PayPayを利用可能）

※プログラムの申込には、Google アカウントが必要です。

【申込手続きに際してご準備いただくもの】

- ・ Google アカウント
- ・ 身分証明書写真（6 か月以内に撮影、無帽・正面・上三分身・無背景のもの）
- ・ 出願資格を証明する書類（PDF または写真データをご準備ください）

※履修に関わる注意事項

履修については、近畿大学東大阪キャンパス内の教室、中央図書館での対面講義を含みます。
対面講義開催時は、キャンパスで行われる講義に出席する必要があります。

【お申込みはこちらから↓（Google Form）】



<https://forms.gle/nvTJCu6h9G8czYY4A>

近畿大学通信教育部
tsushin@kindai.ac.jp

プログラムの方針（ポリシー）

履修証明の方針（ディプロマポリシー）

学校教育法第 105 条の規定にもとづき、図書館司書科目について合計 60 時間以上の体系的な学習が以下の形で認められた際に、履修証明をいたします。

- ・教員が作成した教材を基に展開するオンライン講義では、講義が終了した後で簡単なテストを行い、習熟度の確認ができた者。
- ・対面講義では、実際のデータベースを使用しての実技、受講者が司書と利用者に分かれて行うレファレンスインタビューなどを通して、オンライン講義で学んだ内容を実際の現場での活用が認められる者。

このプログラムを修了することで、現在司書として勤務している人のスキルアップはもとより、司書資格を取ってから時間が経過してしまった人、図書館の現場から離れて久しい人でも、即戦力となる司書として明日からでも図書館で働くことのできる知識とスキルの修得を目指します。

学びの内容、学習方法（カリキュラムポリシー）

- ・現在の図書館での業務に関する知識、特にここ数年で目覚ましく ICT 化した図書館業務の基礎や、データベースの検索技術、そして多様化した図書館が収蔵するコンテンツ（書籍だけでなく映像や音楽など）の著作権や、コンテンツの適切な扱い方について学習します。
- ・学習方法は Google Classroom 及びオンライン会議システム（Zoom）を使用するオンライン講義と、実際に本学東大阪キャンパスの講義室や中央図書館を使用する対面講義を融合して行います。
- ・オンライン講義に関しては、講義内容を録画した動画を各講義終了後 1 週間まで公開します。講義動画の視聴、そして講義内容を基にした確認テストを受験し提出することで出席となります。オンライン講義開講日に仕事などの都合で講義に出席できない方でも、学習を行っていただくことが可能です。（対面講義に関しては出席が必須となります。）

受入れの方針（アドミッションポリシー）

- ・司書資格を既に取得済みの方を対象とします。
- ・司書資格を取得してからブランクのある方を歓迎いたします。
- ・即戦力として図書館で司書として働きたい方、最新の司書課程の内容の学び直しを希望される方を歓迎いたします。